

**令和8年度
社会人選抜**

**看護学科
小論文**

問題・出題の意図・採点評価基準

令和7年11月23日

高知県立大学

問1 以下の文章も参考にして、他者感覚をもつことの意義について、あなたの考えを800字以内で述べてください。

(配点150点)

当事者でない「われわれ」が貧困を語るには限界があります。しかし、「自分」でない他者を認識することは、自分を理解することにも通じます。実際に当事者になりえない状況で、自分でない「当事者」を思いやり、共に社会の構成員として社会の諸問題を共有する意味はきわめて大きいのです。共に支え、共に助け合う社会にむけてのキー概念となるのは、他でもない「他者感覚」です。われわれ一人ひとりが直接的、間接的に社会の不平等問題にかかわるためには、他者感覚という社会的想像力を研ぎ澄ますしかない、そう私は考えます。

<出典：白波瀬佐和子『生き方の不平等—お互いさまの社会に向けて』岩波書店、2010年>

<出題の意図>

他者の経験を完全に追体験することはできないなかで、他者感覚をもつことは重要である。この設問により、他者感覚をもつことの意義に関する理解力、多面的に捉える能力、自分の意見を論理的に記述する能力をみる。

<採点評価基準>

他者感覚をもつことの意義について、自分の考えが述べられているかを知識・教養・思考力・判断力の観点から評価する。

問 2 下の図は、令和 4 年度「人生の最終段階における医療・ケアに関する意識調査事業」で実施された意識調査の報告書で、「あなたが人生の最終段階で受けたいもしくは受けたくない医療・ケアについて、ご家族等や医療・介護従事者と詳しく話し合っていると思いますか (〇は 1 つ)」の問いに対する回答について、対象者別割合を示したものです。この図をみて (1) および (2) の質問に答えてください。

(配点 75 点)

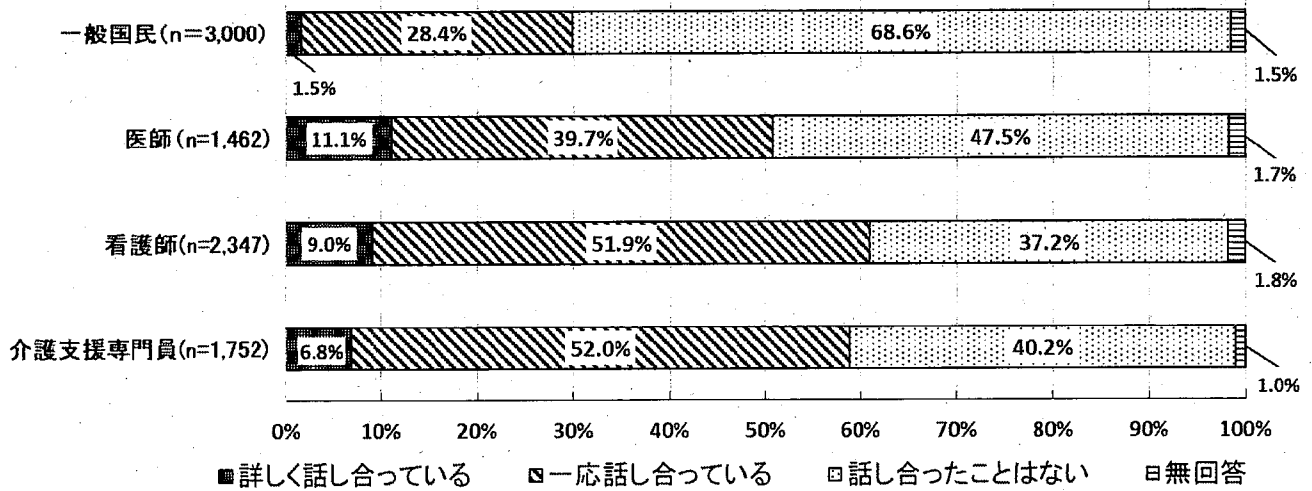


図 人生の最終段階における医療・ケアに関する話し合いについて

出典：厚生労働省 令和 4 年度人生の最終段階における医療・ケアに関する意識調査 報告書、2023 (https://www.mhlw.go.jp/toukei/list/dl/saisyuiryo_a_r04.pdf, 2025.5.25 アクセス)

出題の都合上、資料の一部を改変した。

(1) この図から読み取ったことを述べてください。

(35 点)

(2) (1) で読み取ったことからわが国の課題と今後必要な取りくみについてあなたの考えを述べてください。

(40 点)

<出題の意図>

統計データを正確に読み取ることは、看護者が医療に携わるうえで重要な能力である。この設問では、人生の最終段階における医療・ケアに関する話し合いについての統計データを読み取ることで、看護を学ぶ上で必要な理解力、多面的に捉える能力、論理的に記述する能力をみる。

<採点評価基準>

人生の最終段階における医療・ケアに関する話し合いについての統計データから読み取れる一般国民における「話し合ったことはない」と回答した割合の多さ、医師・看護師でも「詳しく話し合っている」と回答した割合の少なさなどの現状と、それにより考えられる課題と今後必要な取りくみに関する記述について知識・教養・思考力・判断力の観点から評価する。

問3 次のヤングケアラーとヤングアダルトケアラーに関する英語の記事を読んで、(1) および (2) に答えてください。

(配点 75 点)

Young carers are children who provide care to their families (such as household chores, nursing, taking care of children, language interpretation, emotional support, etc.) because they have a family member who needs care. (中略) In addition, the care that children provide does not just refer to so-called physical nursing. It also indicates household chores, taking care of siblings, and all other kinds of care.

(中略) Young carers are considered to be those who are 18 years of age or younger. However, there are also those who care for their family as young adults, at 18 years of age or older (in their 20s and 30s). In recent years, such people have been called “young adult carers.” Even though they are young adults, that does not mean they have no life issues when taking care of their families. In particular, taking care of their families during important periods, such as moving on to school, finding employment, and getting married, can have a big impact on their lives.

出典：NPO 法人ふうせんの会 Balloon Society, About Young Carers and Young Adult Carers, 2022 (<https://yballoon.org/en/about/carer.html>, 2025.6.25 アクセス)

出題の都合上、記事の一部を省略・改変した。

<注>

household chores	家事	interpretation	通訳
physical	身体的な	sibling	兄弟姉妹、同胞
moving on to	～に進む		

(1) 記事において、ヤングケアラー、ヤングアダルトケアラーに関して述べていることを 200 字以内で要約してください。

(35 点)

(2) 記事の内容をふまえ、ヤングアダルトケアラーへのサポートについて、あなたの考えを 200 字以内で述べてください。

(40 点)

<出題の意図>

看護を学ぶ上で、社会で起きている健康問題への関心をもつことは重要である。この設問では、ヤングケアラー、ヤングアダルトケアラーに関する英語の記事を題材に、看護学を学ぶ上で必要な英語読解力、理解力、多面的に捉える能力、自分の考えを論理的に記述する能力をみる。

<採点評価基準>

課題記事を的確に把握しているか、ヤングアダルトケアラーへのサポートについて自分の考えを論理的に述べているかを、知識・教養・思考力・判断力の観点から評価する。

(1)の解答例

ヤングケアラーとは、介護が必要な家族の介護（家事、看護、子どもの世話、言葉の通訳、精神的サポートなど）をする18歳未満の子どものことであり、ケアは身体的な介護だけではなく、家事や兄弟の世話など、あらゆるケアが含まれる。

ヤングアダルトケアラーは、18歳以上（20代、30代）で家族を介護する人であり、進学、就職、結婚といった重要なことのある時期に家族を介護することは、彼らの人生に大きな影響を与える。

(2) 記事の内容をふまえ、ヤングアダルトケアラーへのサポートについて自分の考えを論理的に記述していること。